

NEXT CONCERTS
≫ 次回東京定期演奏会

第 **771** 回

サントリーホール

プレトーク 山崎 浩太郎氏

2025年6月6日(金)19:00開演 18:30~

7日(土)14:00開演 13:20~

ハンガリーの巨匠にして世界中のアーティストから
尊敬を集めるタカーチ＝ナジ初登場!

指揮: **ガボール・タカーチ＝ナジ**
チェロ: **ミクローシュ・ペレーニ**

ドヴォルジャーク: チェロ協奏曲
ブラームス: ハイドンの主題による変奏曲
モーツァルト: 交響曲第41番《ジュピター》



©Miguel Bueno

1回券料金 S ¥8,500 A ¥7,000 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,500 Ys (25歳以下) ¥2,000

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

ガボール・タカーチ＝ナジ 編

きき手 池田 卓夫

「私はヴァイオリニスト、指揮者である以前に音楽家です」
～日本フィルと初共演するガボール・タカーチ＝ナジに聞く

ハンガリー出身のガボール・タカーチ＝ナジが2025年6月、日本フィルハーモニー交響楽団を初めて指揮する。ヴァイオリンのソリストから弦楽四重奏団のリーダー、オーケストラのコンサートマスターを経て、現在は「小さな協奏曲のソロを除けば、指揮に専念している」という。現在の本拠地のスイスと東京を結び、インタビューを行った。

一 来日経験は豊富ですね。

「1980年代後半を皮切りにタカーチ弦楽四重奏団として少なくとも3回、さらにイヴァン・フィッシャー指揮ブダペスト祝祭管弦楽団のコンサートマスターとしても3回は来しました。その後、紀尾井ホール室内管弦楽団に指揮者として客演したほか、武蔵野音楽大学からも指揮のマスターコースに招かれましたから、10回は来日したはずですよ。いつも楽しみにしておりますし、日本人の音楽に対するリスペクトには感服しています」

一 日本でフルサイズのシンフォニー・オーケストラを指揮するのは、日本フィルが初めてです。「日本フィルと共演したことのある音楽家たちから『素晴らしい楽団だよ』と聞いて来ました。とりわけ若い頃から存じ上げていた母国ハンガリーの輝かしい名指揮者、エルヴィン・ルカーチさんが長く関わり、亡くなられた後も名誉指揮者に名をとどめていると知り、非常な親近感を覚えています」

一 第771回東京定期演奏会はドヴォルジャーク、ブラームス、モーツァルトと、マエストロを育んだ中欧(ミドル・ヨーロッパ)文化圏の音楽です。第407回横浜定期ではモーツァルトにシューベルト、コダーイが加わります。

「ハンガリーとオーストリアは音楽的にも一体です。私はモーツァルトの弦楽四重奏曲全曲を10代で学びました。シューベルトとハンガリーの結びつきも強い上、タカーチ四重奏団にシューベルト解釈を伝授したアマデウス弦楽四重奏団も4人中3人がオーストリア人です。チェコのドヴォルジャークは同郷のチェロ奏者ハヌシュ・ヴィハーンの提案でチェロ協奏曲を作曲しましたが、ヴィハーンと意見が対立、1896年の世界初演はレオ・スターンが担いました。3年後にヴィハーンが独奏に戻り、ドヴォルジャークが生涯最後に指揮した演奏会の1つはブダペストで行われました。ブラームスもエドゥアルト・レマーニ、ヨーゼフ・ヨアヒムらハンガリーのヴァイオリニストと親しく、創作上の大きなアイデアを得ています」

一 協奏曲は同じくハンガリー出身の巨匠、ミクローシュ・ペレーニが独奏します。

「ミクローシュはアンドラーシュ・シフとともに、最も深く音楽的に共感できる友人です。2008年には彼のチェロを交えてバルトークの弦楽四重奏曲全6曲をフンガロトン(注:ハンガリーのレコード会社)に録音、私はこれでヴァイオリンのキャリアに終止符を打ちました。ドヴォルジャークのチェロ協奏曲は個人的に大好きな作品の1つであり、ミクローシュともども演奏に全身全霊をこめ、作曲者の魂に捧げたいと思います」

一 最後の《ジュピター》交響曲は壮大です。

「ハイドンの第104番《ロンドン》、ベートーヴェンの第9番《合唱付》と並び、私が最も敬愛する交響曲です。全体が『ハレルヤ(賛美)!!』の幸福な気分で満たされ、モーツァルトのポジティブな側面が強く現れています。今日の紛争だらけの世界にあって、いま一度、人々が互いに愛し合うことの大切さを《ジュピター》に託し、お伝えします」

一 横浜ではハンガリー近代の作曲家、ゾルタン・コダーイの「組曲《ハリー・ヤーノシュ》」を演奏します。

「残念ながら本人(1967年没)に会う機会はありませんでしたが、サルロタ夫人は今もご存命で先年、3時間にわたって詳しい話を聞く機会を得ました。そこで得た情報も踏まえて今回、コダーイの代表作である《ハリー・ヤーノシュ》を日本フィルとともに演奏できるのは大きな喜びです」

一 ありがとうございました。

第407回横浜定期演奏会

横浜みなとみらいホール

2025年5月31日(土)17:00開演

指揮: ガボール・タカーチ＝ナジ ピアノ: 三浦謙司

シューベルト: 交響曲第7番《未完成》 モーツァルト: ピアノ協奏曲第21番

コダーイ: 組曲《ハリー・ヤーノシュ》

S ¥8,500 A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500 Ys (25歳以下) ¥2,000

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan